九州建設情報社

ＷＴＯ対象「川辺川ダム建設（一期）工事」公告（九州地整）

基礎掘削約２２００千ｍ３のダム、申請期限１２月２日、開札令和９年２月１９日

九州地方整備局は２日、一般競争入札（ＷＴＯ対象）「川辺川ダム建設（一期）工事」を公告した。申請書及び一次審査に関する資料等の提出期限は令和８年１２月２日（水）１２時００分。入札保証金の納付等に係る書類及び入札書及び配置予定技術者の資格等に関する資料の提出期限は令和９年２月１６日（火）１２時００分で、開札日時が令和９年２月１９日（金）１０時００分を予定している。

公告によると、工事場所は右岸が熊本県球磨郡相良村大字四浦字堂迫地先、左岸が同村大字四浦字藤田地先。工事内容は基礎掘削：約２２００千ｍ３（全体約２２００千ｍ３）、コンクリート打設：約２７千ｍ３（全体約７７０千ｍ３）、コンソリデーショングラウチング：約１５０ｍ（全体約２２００ｍ）、カーテングラウチング：約３８００ｍ（全体約２万２０００ｍ）。使用する主要な資機材は中庸熱セメント＋フライアッシュ：約２千トン、セメント：約５千トン、生コンクリート：約１５千ｍ３、鉄筋：約１千トン。工期は余裕期間を設定した工事であり、工事の始期から令和１３年３月３１日までとなっている。

主な参加資格は、九州地方整備局長から川辺川ダム建設（一期）工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加資格の認定を受けている者であることや九州地方整備局における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること。一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定の際に、客観的事項（共通事項）について算定した点数（経営事項評価点数）が１，２００点以上であること。平成２３年度以降に完成した、元請けとして同種工事の施工実績を有すること等が求められている。

ＷＴＯ対象「川辺川ダム建設（一期）工事」公告